



校長だより 第5号

すてきな島



H26.11.20 日間賀中学校長 井本 仁

「日間賀中ホームページ」にも、このたよりを掲載しています。カラーの写真等をぜひご覧ください。

●今号の私の好きなことば●

拍手されるより

拍手する方が ずっと心が豊かになる

高倉 健 氏（映画俳優）

■租税教室

11月4日（火）の学校公開日に、3年生を対象として「租税教室」を行いました。税理士の方を講師としてお招きし、税について学ぶことができました。生徒たちは、集中して話を聞くことができ、よい勉強になったことと思います。



■火災避難訓練

11月6日（木）、火災の避難訓練を行いました。今回は、訓練を実施することについて、事前に生徒に知らせずに行ったのですが、通常の避難訓練と同様に、どの生徒も話をすることなく、速やかに避難をすることができました。避難の後、「濃煙体験」と「消火訓練」についても実施し、貴重な体験をすることができました。



■高校訪問

11月11日（火）、2年生の生徒が高校訪問を行いました。知多管内の高校について調べたり、見学したりすることを通して、進路についての意識を高める目的で、毎年実施しております。

生徒たちは、中学校とは違った環境、雰囲気を感じることができ、自分の進路について考えるよいきっかけとなったのではないのでしょうか。



■グランドゴルフ大会

11月15日（土）、青少年を守る会主催のグランドゴルフ大会が開催されました。日間賀中学校の生徒も何人かが、小学生やお年寄りの方と一緒に参加し、楽しく過ごすことができました。

私は、女性の方が「ホールインワン」を決めた瞬間を偶然見ることができました。皆さんの腕前の見事なことにとっても驚きました。



●こんな話をしました●

「人間らしく」「幸せに」生きるために（11月17日 朝会の話より 抜粋）

みんなは、今幸せですか？この日間賀島は平和なところですが、世界中の国の中には、平和でないところもあります。また、日本でも、各地でいろいろな争いごとはあり、差別やいじめなどにより、残念ながら、幸せに生きることが難しいところもあります。

しかし、人間は、人間らしく生きる権利、幸せに生きる権利があるのです。

そのために大事なこと、それは、「ちがひ」というものを認め合うことです。顔、体、男女、生まれた国、考えていること、など当然違うわけですが、それらをお互いに認め合うことが大切です。

それから、みんなには「ことば」というものを大切にしてほしいと思います。

北原白秋の「ひとつのことば」という詩を紹介します。

『ひとつのことば』 北原白秋

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなおり

ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心を持っている

きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく



ことば一つで、相手が傷つき、反対に、ことば一つで、相手がとてもよい気持ちになるものです。みんながお互いに、ことばを大切に使いながら、幸せに生活できるといいなあと思っています。